【1】鎌倉時代の三浦氏について、下記の家系図、史料を見ながら、山本さんと宇田川さんが会話をしている。会話文を読んで、問題に答えなさい。

山 本:鎌倉幕府で大きな役割を担っていた(a) 三浦氏は家系図を見ると、平氏の血筋を引いているんだね。

宇田川:本当だ。それなら、治承・寿永の乱のときは平家側についていたのかな?

山 本:いや、鎌倉幕府の歴史を編年体で編纂した歴史書『[X]』によると、石橋山の戦いで源氏側として参戦しようとしたみたいだよ。

宇田川: それはなんで?

山 本: それは三浦義明にとって (b) <u>鎌倉幕府初代将軍の父親</u>と関係があったからだよ。三浦氏と源氏の 関係は前九年合戦にまで遡るんだ。前九年合戦で功績を残した三浦氏に源氏は現在の横須賀市 のあたりに城を与えたようだけど、本当に城を与えたのかは定かではないみたい。一応、衣笠 城という名がついているよ。

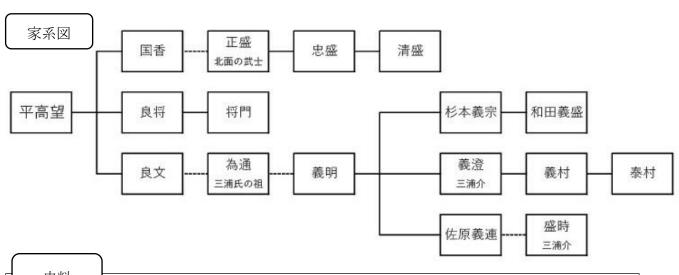
宇田川:でも、その衣笠城から三浦氏は一旦いなくなっているんだよね? 1180年の衣笠合戦の際に、衣笠城の改修を行っていることが、『平家物語』の異本として知られている軍記物語の『[Y]』に記されているんだって。

山 本: それは知らなかった。ということは、どこかのタイミングで三浦氏は再び衣笠城に戻ってくるってことだね。

宇田川: 治承・寿永の乱が終わってからみたいだよ。そこで初代将軍に戻ることを許してもらったんだ。 山 本: そこからの将軍家と三浦氏の関係は史料から分かるね。

宇田川:しかも三浦は非常に有名な場所になっていたみたい。鎌倉時代に成立した京都から鎌倉までの 紀行文[Z]に「三浦のみさき」に赴いたとされる内容があったんだって。

山 本:そこまで有名だったんだね。



史料

建久五年(1194)閏八月大一日戊午。快晴。将軍家三浦へ渡御す。右武衛を相伴は令め給ふ。 これ、みさきのつ、おい、こさんそう。たている、のゆえなり 是、三崎津に於て、御山庄を建被る可き之故也。

- 問1 空欄 $\begin{bmatrix} X \end{bmatrix}$ ~ $\begin{bmatrix} Z \end{bmatrix}$ に入る語句を答えなさい。
- 問2 下線部(a)に関して、下記の問題に答えなさい。
 - (ア) 平氏の家系にもいくつか種類がある。家系図を参考に三浦氏が関係する天皇の血筋として正しい ものを、次の選択肢①~④の中から1つ選びなさい。

①仁明天皇

- ②光孝天皇
- ③桓武天皇
- ④文徳天皇
- (イ) 家系図より、三浦氏と和田氏は同じ血筋で繋がりを持っていることが分かる。和田義盛に関する 出来事の説明A・Bの正誤の組み合わせとして正しいものを、次の選択肢①~④の中から1つ選 びなさい。
 - A 鎌倉幕府の侍所の初代長官として御家人を統制した。
 - B 和田合戦において北条義時に滅ぼされた。
 - $\bigcirc A : \mathbb{E}, B : \mathbb{E}$
- ②A:正、B:誤
- ③A:誤、B:正
- ④A:誤、B:誤
- 問3 次の2つのメモを読み、そのメモに該当する人物を家系図から見つけ、名前を答えなさい。

メモ(1)

評定衆を務めていたが、将軍藤原頼経らの謀反に 弟が加担していたことを機に北条時頼と対立し

メモ(2)

北条氏らに滅ぼされたときの当主で、三浦義 村の次男。

- 問4 下線部(b)について、下記の問題に答えなさい。
 - (ア) 初代将軍の父親に関連する人物(あ)・(い)と、その人物の説明A・Bの組み合わせとして 正しいものを、次の選択肢①~④の中から1つ選びなさい。

関連する人物 (あ) 平清盛

- (い)源義経

人物の説明

- A 娘の和宮を安徳天皇に嫁がせ、天皇家と外戚の関係を築いた。
- B 長門檀の浦の戦いで平氏を追い詰め、滅ぼした。
- ① (あ) —A

- ② (5) —B ③ (1) —A ④ (1) —B
- (イ) 初代将軍の父親が関連している出来事の説明として正しいものを、次の選択肢①~④の中か ら1つ選びなさい。
 - ①上総で平忠常の乱が発生した際、初代将軍の父親が乱を鎮圧した。
 - ②平治の乱では藤原信頼とともに挙兵するも、武力にまさる平清盛に敗れた。
 - ③保元の乱では平清盛とともに後白河天阜方を攻撃し、天阜は讃岐に流された。
 - ④国司と対立した平将門は下総を根拠地にして反乱を起こしたが、初代将軍の父親が乱を鎮 圧した。
- (ウ) 史料 (Ⅱ) 中の「将軍家」は下線部 (b) の息子で当時の将軍のことを指すが、誰のことか、 名前を答えなさい。
- 問5 会話文、家系図、史料から分かることとして正しいものを、次の選択肢①~④の中から1つ選び なさい。
 - ①後三年合戦で三浦氏は現在の横須賀市のあたりに城を与えられたが、本当かどうかは分からない。
 - ②問3の人物が亡くなり三浦氏は滅ぶが、佐原氏の資村が三浦氏を受け継いだと予想できる。
 - ③1194年に問4(ウ)の人物が三浦を訪れた理由は三崎に山荘を建てるためだった。
 - ④三浦氏が衣笠城に戻ってくるタイミングは治承・寿永の乱が始まる前だった。

【解答】								
問1	[X]→吾妻鏡	[Y]→源平盛衰記	[Z]→東関紀行	
問2	(ア) ③	(1) ①						
問3	三浦泰村							
問4	(ア) ④	(1) 2	(ウ) }	原頼朝				
問 5	3							

答え

問 I [X]→吾妻鏡 [Y]→源平盛衰記 [Z]→東関紀行

問2 (ア)③ (イ)①

問3 三浦泰村

問4 (ア)④ (イ)② (ウ)源頼朝

問5 ③